

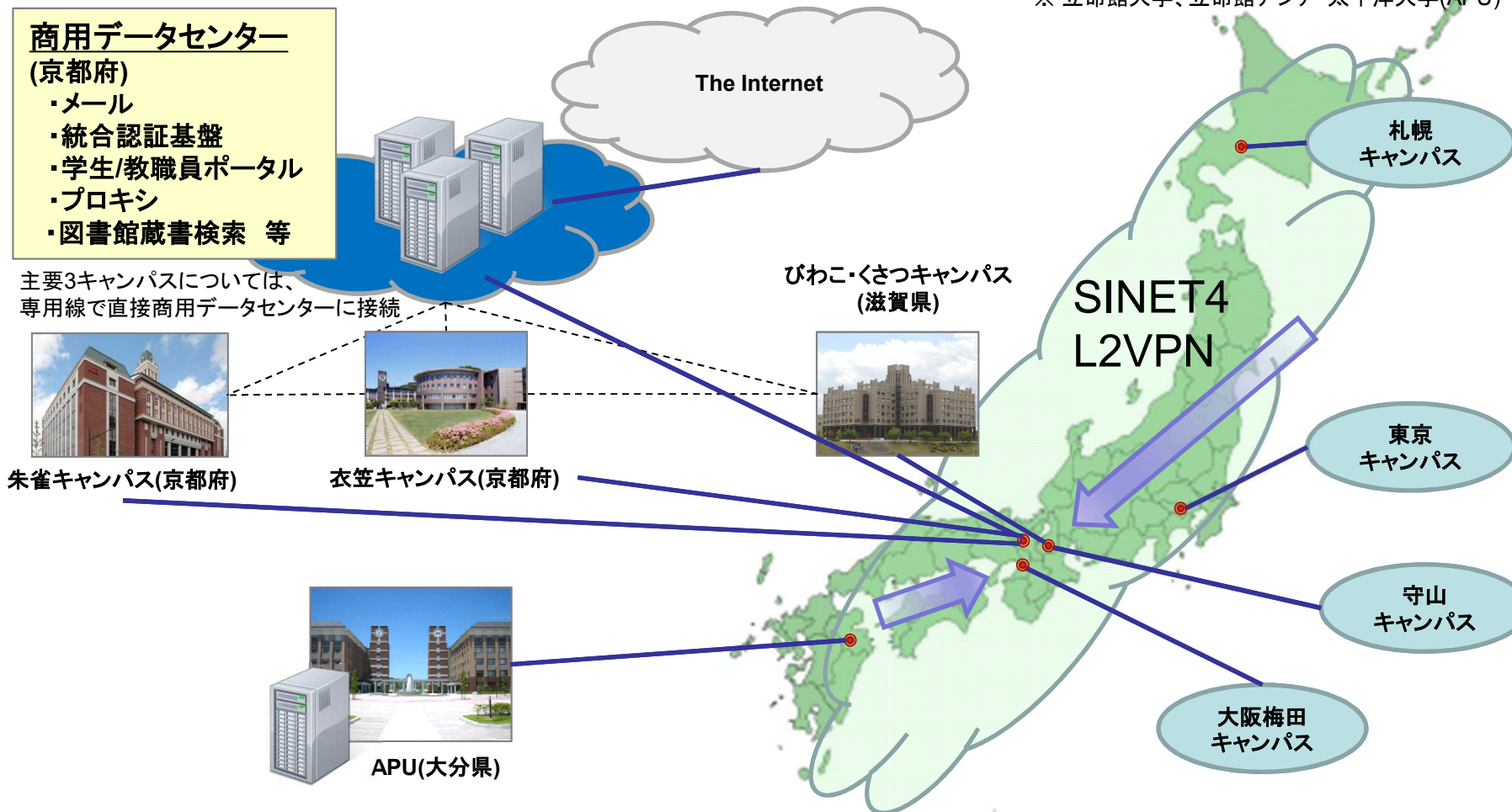
SINET上で展開される先進的な取り組み事例

1. キャンパス間クラウド
（立命館大学）
2. 高専連携クラウド型図書館
（長岡技術科学大学）
3. 京阪奈三教育大学による大学連携遠隔講義システム
（奈良教育大学）
4. HPCI (High Performance Computing Infrastructure)
（理化学研究所）
5. 国際遠隔医療システム
（九州大学病院アジア遠隔医療開発センター）
6. ATLAS実験
（東京大学素粒子物理国際研究センター）

立命館大学のSINET活用事例(データセンターとキャンパス間接続)

- ◆国内6都道府県に点在する2大学(※)8キャンパスの間をSINET L2VPNでセキュアに低コストで接続し大学間、複数キャンパス間をまたがった遠隔講義や教育・研究に活用。
- ◆京都府下の商用データセンターに大学独自で構築した、メール・統合認証基盤・ポータル・プロキシ等のサービスを遠隔地のキャンパス(APUを除く)からSINET L2VPNのセキュアな環境にて利用可能。
- ◆SINET L2VPN化をきっかけに遠隔講義をHD化。
- ◆Internet上で提供されるLMSなど外部のサービスを、SINETを経由して接続し活用。
- ◆BCPの観点からSINET L2VPNにより重要な一部のデータを2大学の間で互いに相互バックアップ。

※ 立命館大学、立命館アジア・太平洋大学(APU)



長岡技術科学大学 図書館システム連携事業

本学がサービスセンターとなり、51の国立高専がDBサーバ等にアクセスするプライベートクラウド方式。(平成24年3月より稼働)

